



岡谷重雄

(独) 科学技術振興機構 参事役・地球規模課題国際協力室長

1987年 京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻終了

1993年 米国スタンフォード大学ビジネススクール (MBA) 卒業

1987年 科学技術庁入庁。原子力局政策課、原子力局調査国際協力課国際協力係長を経て、1991年、スタンフォード大学へ人事院留学。

1993年より、科学技術振興局国際課国際交流推進室長補佐、同国際課補佐、原子力局廃棄物政策課補佐を経て、1998年より在アメリカ合衆国大使館一等書記官。

2001年より、文部科学省大臣官房国際課国際交流推進室長、同国際協力政策室長、経済産業省資源エネルギー庁官房総合政策課企画官(国際原子力担当)、文部科学省大臣官房政策課評価室長を歴任。2006年より JAEA 核融合推進グループ主幹、ITER 機構上級研究開発調整官(仏国カダラッシュ)、文部科学省科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官(推進調整担当)を経て、2010年8月より現職。